

## 仏語圏西アフリカ保健人材管理研修の一行来学

平成 23 年 12 月 8 日 (木)

国立国際医療研究センター国際医療協力部が実施している、仏語圏西アフリカ保健人材管理研修の一環として、看護大学校における研修がありました。ベナン、ブルキナファソ、トーゴ、セネガル、マリからの各 2 名、コンゴ民主共和国からの 4 名、計 14 名の行政における保健人材管理担当者が、日本の看護人材開発政策の変遷、国立パイロット校としての本学における教育プログラム、ナショナルセンターと連携した unification 教育などについて、研修しました。



田村やよひ大学校長講演  
「日本の看護人材開発政策の変遷」



飯野京子教授講演  
「国立パイロット校の役割」







茶道サークルによる，歓迎のお茶で温まって頂きました。

### 学内施設の見学



講義室・視聴覚機材

母性・小児看護学実習室見学（小児用ベッド，妊婦モデル，離乳食モデル等）



成人看護学実習室見学（呼吸器・循環器聴診モデル等）



図書館見学（文献検索システム等）



最後に，質疑応答・意見交換を行い，1日の研修を終了しました。

